

令和4年度 安心安全なまちづくり部会 活動施策

地域防災力向上と安全活動推進に必要な活動について協議かつ実施することにより、地域コミュニティの構築に寄与する。

目 標

- ・防災環境を整えることにより、災害に強い吉田地区をめざす
- ・見守り活動を行っている団体のネットワーク構築をめざす

概 要

【防災班】

- ① 協議・研修・情報交換の場として「吉田地区防災協議会」を開催する。
- ② 合同防災訓練や避難訓練を実施する吉田地区内の自主防災組織（もしくは自治会）を防災備品貸与及び実施支援により吉田地区内の避難訓練の実施を活性化する。
- ③ 避難訓練支援のため必要な防災備品を購入し、避難訓練支援の際の活用あるいは実施する自主防災組織（もしくは自治会）に貸与する。

【安全班】

- ① 見守り活動を行っている団体が統一的な活動を行えるように連絡調整会議をひらく。
- ② 吉田地区内での通学路の安全確保を支援する。
- ③ 見守り活動を行っている団体のネットワーク構築について検討をする。

課 題

【防災班】

- ① 自治会の人数や年齢構成、地理的条件により、活動内容の差が大きい。
- ② コロナ感染に対する考え方が異なり統一的な活動が困難になっている。

【安全班】

- ① 見守り活動団体間の情報交換ができていないので、同じ日に同じ場所で見守りを行っている。
- ② 地区内の見守り活動を行っている団体をまだ十分に把握できていない。

活動内容

【防災班】

- ① 「吉田地区防災協議会」を、6月（研修）、11月（バス研修）、3月（総会・研修）の予定で開催する。
- ② 購入した防災備品を希望する自主防災組織（もしくは自治会）の防災訓練等へ貸し出し、使用感や必要性を検討する。
- ③ 合同防災訓練や避難訓練を実施する吉田地区内の自主防災組織（もしくは自治会）を防災備品貸与及び実施支援を行う。

【安全班】

- ① 見守り活動を行っている団体の連絡調整会議で、団体の協力を得て、見守り活動の日時や場所が重ならないように調整する。
- ② 通学路の安全確保について可能な支援を行う。

令和4年度 歴史文化を活かしたにぎわいづくり部会 活動施策

吉田地区の史跡を調査し、歴史文化を活かした交流事業を行う。

目標

- ・埋もれている史跡の現地調査と情報整理を行い、地区住民と共有することにより、郷土愛を育てる。
- ・地域の特色を活かした「にぎわい」を創出する。

概要

【歴史文化班】

- ① 地区内の史跡について情報を整理し、住民が史跡に親しむ機会を作る。
- ② 日本遺産の活用について検討する。

【にぎわい班】

- ① 雪舟さんまつりの活性化について検討する。
- ② イベントを企画できる人を育てる。

課題

【歴史文化班】

- ① 古墳や山城などの史跡の存在が伝えられるが、現状の様子が分からない。
- ② 日本遺産への関心が薄い。

【にぎわい班】

- ① 益田市の中心地であるにもかかわらず、にぎわいが少ない。
- ② 子どもたちがまちづくり活動に参加する機会が少ない。

活動内容

【歴史文化班】

- ① 古い地図などを参考にして、古墳や城跡など、よく知られていない史跡の現地調査をする。
- ② 発掘調査が進むスクモ塚古墳について学び、親しむ会を開催する。
- ③ 日本遺産を活かしたまちづくりについて話し合いの場を設ける。

【にぎわい班】

- ① まちづくり推進協議会（「雪舟さんまつり」実行委員会）に出席し、活動に参加する。

- ② 雪舟音頭の普及方法や雪舟の郷記念館の利用促進について検討を行う。
- ③ 雪舟さんコーヒーの開発
- ④ にぎわいチャレンジ！（イベントを企画できる人を育てる業を引き続き行う。
- ⑤ 各種マルシェにも参加し、他地域との交流を図る。

令和4年度 健康なまちづくり部会 活動施策

手軽な運動の習慣化により、体力向上を目指す。

目標

- ・運動をする環境を整えることにより住民の運動への取り組みを推進し、健康年齢を高める。
- ・運動する場や参加できる場を増やすことにより、住民同士のつながりの輪を広げる。

概要

- ① 活動のスタートとして、個人個人がウォーキングを習慣化する仕組みづくりを行う。そのために、まず、生活の場に近いところでのウォーキングコースを数コース設置し、コースマップを作成する。
- ② 吉田地区住民で歩き隊を組成し、吉田地区主催のウォーキング運動の推進者として活動してもらう。
- ③ 健康活動を推進して、誰もが参加できる活動の場を増やす。

課題

- ① ウォーキングコースの設定には安全が担保される必要がある。コースには距離票を設置したい。
- ② ウォーキング実施時のスタッフが不足（部員の募集強化）

活動内容

- ① 諸団体からウォーキングコースマップの作成要請があれば支援する。
- ② ウォーキング実施時は、各種健康体操の実施並びに小学校・中学校に声掛けをし世代間交流を図る。
- ③ 健康教室の開催（楽器を使った楽しいリズム体操等）